

令和8年  
5月号

# 太陽の都 だより



発行所 ● 医療法人社団 博栄会 介護老人保健施設「太陽の都」 〒115-0051 東京都北区浮間 2-1-13 TEL03-3558-8881 FAX 03-3558-8831

責任者 右近

## 介護美容

介護美容ボランティアの方々にお越し頂き、ご利用者様のメイクをして頂きました。多種多様なメイク道具に御利用者様も目を輝かせ、施術前からワクワクしている様子が見受けられました。メイクを実施したご利用者様からは「いづくになっても綺麗にしてみたい」と嬉しい。「自分ではできないから、たまにでもお化粧をしてみたいなら、まだお願いしたいわ。」など、リピートの希望なども頂きました。介護美容によって、皆様の生きる力に繋がりを、日々の生活が明るく楽しくなってくれたらと思います。太陽の都の介護美容はお化粧だけでなく、「ネイルケア」「肥厚爪のケア」も関しても定期的にボランティアさんにご来所頂き実施しておりますので、ご希望の方は施設職員までお申し出ください。



## 特集

さくらんぼは五月から旬です。さくらんぼの歴史は非常に古く有史以前から人類は食べていたのではないかと言われています。アジア西部が原産地とされ、黒海経由で欧州諸国に伝わったとされています。西暦十六百年代にアメリカ大陸に伝わり、日本には明治時代以降に伝わってきました。以降北海道や東北地方を中心に栽培、収穫されてきましたが、なんといつても日本で一番さくらんぼの産地といえは山形県！さくらんぼ王国という異名があるほど有名です。日本のさくらんぼの収穫量の七割は、山形のさくらんぼです。七割ですごくですね！山形以外では長野、北海道が主な産地ですね。ちなみにさくらんぼの本当の名前知っていますか？え、さくらんぼはさくらんぼじゃないの？と思われた方、ハズです。さくらんぼという名称は商品化された名前が一般化したもので本来の和名は桜桃（おうとう）。さくらんぼはサクランボにできる果実なんじゃないかと思う人もいます。そんなわけではなく、名前も実は違っていたのです（漢字には桜が使われていますね。）



## 〈母の日〉

母の日は、毎年五月の第二日曜日に行われる、母親に感謝の気持ちを伝える日です。日本ではカーネーションを贈る習慣が広く知られていますが、その背景には「母への感謝を形にする日」というシンブルで温かい意味があります。もともとはアメリカで始まった行事で、日本には明治時代の終わりごろから少しずつ広まりました。

ではなぜ、カーネーションをプレゼントして送るのでしょうか？カーネーションには「感謝」「無償の愛」といった花言葉があり、母の日のプレゼントにぴったりという事で、送られているようです。

子供の頃は無邪気だったこともあり、気兼ねなくプレゼントや感謝の言葉を伝えられました。大人になると照れくささを感じる事も少なくないと思います。しかし、言葉や行動でないと伝わらない事もたくさんありますので、今年の母の日はぜひ、日頃の感謝をお伝えして頂ければと思います。

# お母さん ありがとう



## 行事予定

### 〈菖蒲湯〉

こどもの日は奈良時代に中国から伝来した「端午の節句」の日でもあり、菖蒲湯に入る風習も古代中国から伝わったものです。当時、中国において五月五日は雨期を迎える直前であったため、雨期に増加しやすい厄災や疫病などの邪気を払うことを目的として「端午の節句」と呼ばれる行事を行っていました。

その際に用いられたのが、「強い香りが邪気を払う」とされていた菖蒲です。葉を軒下につるしたり、根を刻んで入れたお酒を飲んだり、さらには葉や根を束ねてお風呂に入れる「菖蒲湯」に浸かったりする風習が生まれました。

その文化が日本へ伝わるなかで、菖蒲の葉が武士の大事な武器である剣の形に似ていることや、「尚武（武道を重んじること）」と同じ読みであることから、次第に男の子の健康や成長をお祝いする行事へと発展していきます。現代においても『端午の節句』『菖蒲の節句』として、

菖蒲は大切な縁起物の意味合いで広く用いられているそうです。

太陽の都でも「菖蒲湯」を實施致しますので、楽しみして頂ければと思います。



## 〈近況報告〉

様・御家族様

担当 \_\_\_\_\_